

日光医療センター通信



獨協医科大学日光医療センター

Dokkyo Medical University Nikko Medical Center



2008.4
第2号



主な内容

診療紹介(ペインクリニック).....	2~3
部門紹介(ME機器室).....	3~4
病理検査を院内実施いたします.....	4
旬を食べよう.....	5
お願い.....	5
病院への手紙.....	6



診療紹介

このコーナーでは、毎回当センターの診療内容についてご紹介いたします。
今回は、ペインクリニックの紹介です。

ペインクリニックとは？

麻酔科: 緑川 由紀夫

ペインクリニックはPain(痛み)を対象として、診断・治療を行う診療(Clinic)です。
麻酔の手技を応用して痛みを遮断することから、痛みの治療に応用するようになり、以後、神経麻痺の治療や血行障害などの幅広い症状に対応してきました。
外来で行う神経ブロック治療から、入院して手術室で行う特殊ブロックまで幅広く対応しております。
主なる治療の対象疾患としては、次のようなものがあります。

1. 痛み

- 1) 全身: 癌性疼痛、脳卒中後遺症
- 2) 頭部: 頭痛(偏頭痛、緊張性頭痛)
- 3) 顔面: 三叉神経痛、舌咽神経痛
- 4) 頸部: 頸椎症
- 5) 胸部: 肋間神経痛
- 6) 腰部: 椎間板ヘルニア、坐骨神経痛

2. 麻痺・痙攣

- 1) 顔面神経麻痺
- 2) 顔面痙攣

3. 血行障害

- 1) 閉塞性動脈硬化症、パージャー病

治療法としては、神経ブロックが主体となります。代表的な神経ブロックには、次のものがあります。

星状神経節ブロック

- 第7頸椎前面にある交感神経節(星状神経節)に局所麻酔薬を注入します。
- 交感神経をブロックするため、頭頸部から上腕までの血管拡張となります。
- ブロック後に温感、目の充血、鼻がつまるなどの現象が現われます。



硬膜外ブロック

- 脊髄を覆っている硬膜の外側にある空間(硬膜外腔)に、局所麻酔薬と注射して知覚神経や交感神経を一時的にブロックする方法です。
- 知覚神経ブロックで疼痛軽減し、交感神経ブロックで血行改善します。



三叉神経ブロック

- 顔面の疼痛に対するブロック治療です。
- 上顎神経や下顎神経に神経破壊薬を注入して知覚神経を遮断します。
- 入院治療で行っております。





胸部・腰部交感神経節ブロック

- 上肢・下肢の難治性疼痛、冷感、しびれ症状に対して行います。
- 3日間の入院治療になります。



脊髄電気刺激装置植込み術

- 難治性慢性疼痛に対して、行っております（認定医療機関）。
- 脊髄硬膜外腔に脊髄電気刺激電極を挿入し、脊髄刺激によって疼痛を抑制します。
- 約2週間の入院治療になります。



外来担当医

氏名	専門分野	外来日
緑川 由紀夫	ペインクリニック (認定医)	月・金 (各午前中)

部門紹介 今回からシリーズで当センターの各部門をご紹介します。

ME機器室紹介

手術部 ME機器室 齋藤貴規

現在、ME機器室では1名の臨床工学技士が業務を行っています。

【ME（機器）って何？】

MEとは、Medical Engineering（医用工学）の略称の事をいいます。ME機器とは医用工学機器のことであり、電源を入れて使う医療機器は全てME機器ということになります。

主なME機器

- ・ 生命維持管理装置
人工呼吸器、人工心肺装置、人工透析装置（血液浄化装置）、高気圧治療装置など
- ・ 治療機器
除細動器、電気メス、輸液ポンプ、シリンジポンプなど
その他に病院では様々なME機器が用いられて患者様の治療が行われています。



DC除細動器



人工呼吸器



輸液ポンプ



【臨床工学技士って何?】

病院の中には医師や看護師の他に、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士などが働いています。臨床工学技士も病院で働く医療技術職の一つです。主に院内のME機器の保守・点検・操作を業務としています。この職種が出来たのは比較的新しく、1987年(昭和62年)に制定されました。新しい職種というだけでなく、患者様と接する機会があまり多くないため知名度も高くありません。しかし昨今の医療技術の進歩に伴い、医療機器の高度化・複雑化が一層進み、活躍の場を広げています。

当センターでの臨床工学技士の主な業務

手術室……… 麻酔器など手術で使用する機器の点検

ME機器室… 人工呼吸器をはじめとする病棟使用機器の保守・点検・管理

病棟……… ME機器室から貸し出した機器の動作点検

病理検査を院内実施いたします

病理検査はこれまで外部の検査機関に委託しておりましたが、平成20年4月から、院内で実施することとなりました。

【病理検査とは…?】

内視鏡や手術などにより採取された組織、あるいは、喀痰、尿などから得られた細胞を染色し、顕微鏡下に組織や細胞の形態を観察し、異常があるかないか、あるとすればどのような異常(例えば癌)であるかを調べる検査です。この検査をもとに担当臨床医師が患者様の治療方針を総合的に決定します。

病理検査には大きく次の3つの検査があります。

1、組織検査

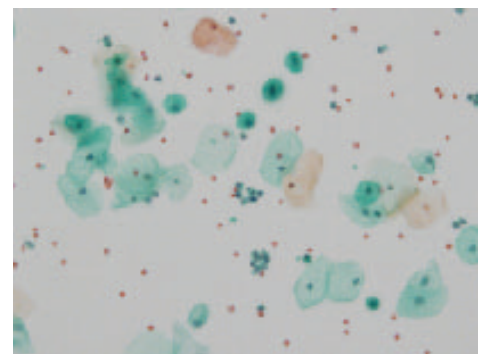
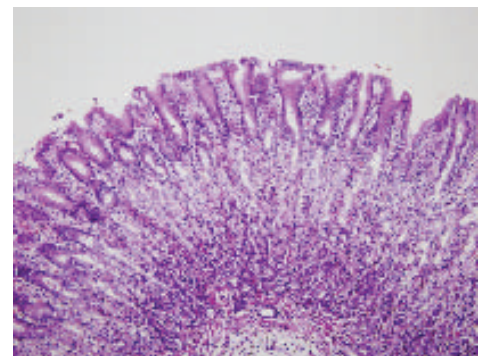
内視鏡や手術などで採取された組織(胃、大腸等)から、標本を作製し、病理医が顕微鏡で観察して病気の種類、程度などの診断を行います。

2、細胞診検査

喀痰、尿、胸水、腹水、乳腺などから採取された細胞をスライドガラスに塗抹固定し、標本作成後、細胞検査士、および細胞診指導医が顕微鏡で悪性細胞の有無を調べます。

3、病理解剖

患者様が亡くなられた場合、ご家族の承諾、あるいは希望のもと、症状の最終的な診断、亡くなった原因、治療効果の判定を目的に、解剖(病理解剖)を行います。





旬を食べよう

アスパラガス

太陽に向かってのびる力の大きいグリーンアスパラガスは、それだけに各種栄養成分も豊富です。

独特の香りと優れた風味は掘りたてのものが最高で、収穫後は組織の変化が早く、時間がたつにつれて繊維がかたくなり苦味が強くなります。ビタミン類、繊維、ルチンやアスパラギン酸を含み、血圧を下げたり、便通を整える整腸作用があり、ストレスの多い現代人にも向く野菜のひとつです。

《見分け方》

全体が鮮やかな緑色で、穂先が硬く締まっているもの、切り口が変色していないもの。

《調理の注意点》

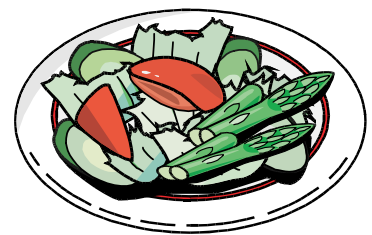
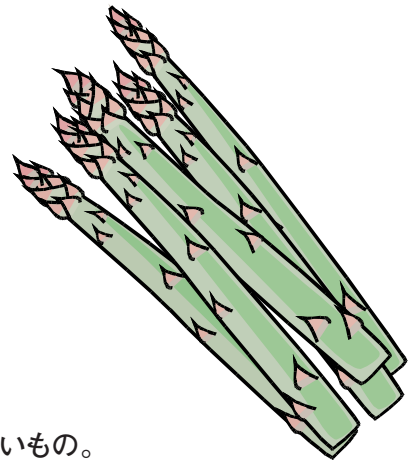
軸の下の硬い部分は皮をむいてゆでると軟らかく食べやすくなります。

炒める時は生から使うほうが香りよく出来上がります。

日を置かず、できるだけ早く調理しましょう。

《美味しい食べ方》

- ・サラダ……………季節の野菜や魚介類と合わせます
- ・フライ……………ゆでてから小麦粉、パン粉をつけて揚げます
- ・ベーコン巻き…ベーコンを巻いて網焼きにします
- ・グラタン……………ホワイトソースをたっぷりかけて、卵や貝を取り合わせてもよいです



お願い

面会時間につきましては、病気で入院されている方々の治療時間や安静のため、下記のとおり時間を設定させていただきます。何卒趣旨をご理解いただきますようお願いいたします。

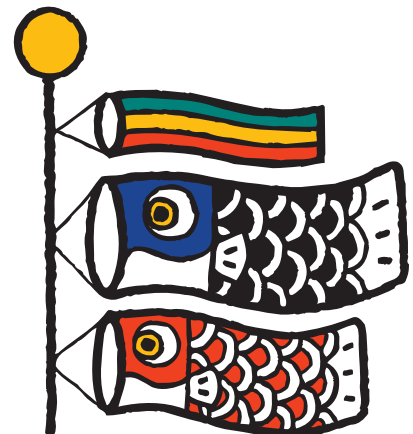
なお、面会にお越しの方は、正面玄関守衛室にて受付のうえ、面会バッジを着用していただいております。受付をされていない方につきましては、入室をお断りする場合がございますので、ご了承ください。

また、特別な事情により時間外に面会が必要な場合は、守衛室にお申し出下さい。病棟に確認のうえ、対応させていただきます。

(面会時間)

平日：午後2時～7時まで

土・日曜日・祝日・休診日：午後1時～7時まで





病院への手紙にお答えいたします

～当院の各部署に設置してあります、ご意見箱に寄せられる
患者さまのご意見・ご要望等「病院への手紙」に対する回答～

ご意見・ご要望

待ち時間について

<66歳 女性、年齢性別不詳>

受付・会計が他病院より時間がかかりすぎる。

A お答えいたします

大変ご迷惑をお掛けしております。病院全体で患者様の待ち時間が短縮できるように努力しているところではありますが、曜日によって、予約患者様の数や診療内容が異なる関係上、待ち時間が長くなってしまう場合があります。当センターでは教職員一同、患者様の希望に少しでも添えるよう、今後とも引き続き、患者サービスの向上に努力してまいります。

ご意見・ご要望

病院職員の対応について

<年齢性別不詳>

外来での職員の接遇がなっていない。

A お答えいたします

当センター職員の対応により不快な思いをさせていただきましたこと、大変申し訳なくお詫び申し上げます。

患者様をはじめ病院にお越しの皆様への対応につきましては、どのような状況であっても、相手の方の身になって対応するよう、指導しているところですが、再度職員間で確認し、相手の方に不快な思いをさせないように努めて行きます。

ご意見・ご要望

トイレについて

<56歳 女性>

外来のトイレが狭い

A お答えいたします

外来トイレのスペースにつきましては建物構造上ご不便をおかけしております。どうか現状をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。なお、放射線部受付横及びリハビリテーション部前には、身障者用のトイレが設置されております。一般のトイレよりスペースが広くなっておりますので、よろしければご利用くださいますようお願いいたします。

編集後記

当センターも新入職員を迎え平成20年度が始まりました。初々しい新人職員の姿を見ると、私も?0年前の新人の頃を思い出します。「初心忘れるべからず」新鮮な素直な気持ちで毎日の仕事に取り組んでいきたいと思えます。今回から、当センターの家族をシリーズで紹介させていただきます。トップバッターの麻酔科は、我が広報委員長で優しくダンディなドクターです。是非、体の痛みでお困りの方はご相談下さい。次回の新聞もお楽しみにしてして下さい。

佐藤

当センターと一緒に働いてみませんか? **看護職員募集中**

平成20年度看護部就職説明会

- 1回目 6月14日(土) 10:00～12:00
- 2回目 7月26日(土) 10:00～12:00
- 3回目 8月9日(土) 10:00～12:00

上記日程以外にも随時対応いたします。

お問い合わせは

TEL 0288-76-1515(内線270) 看護部

日光医療センター通信 第2号

〒321-2593 栃木県日光市高德632番地

TEL 0288-76-1515(代表)

FAX 0288-76-1611

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/>

発行年月日/平成20年5月1日

編集・発行/獨協医科大学日光医療センター広報委員会

印刷/鈴木印刷(株)